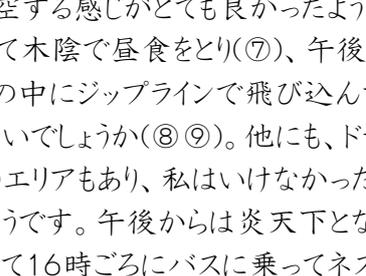
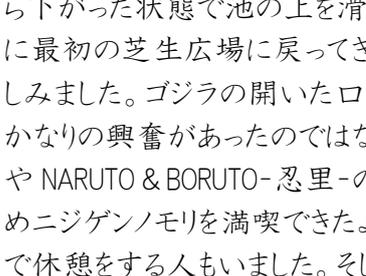
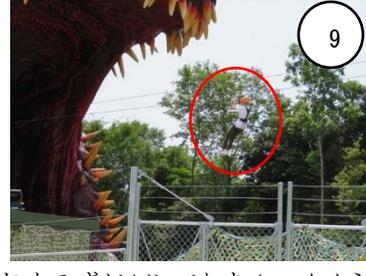


7月13日・14日と3年生(体育科を除く)の修学旅行に行ってきました。天気も危ぶまれましたが、13日はとても良い天気で、久しぶりの



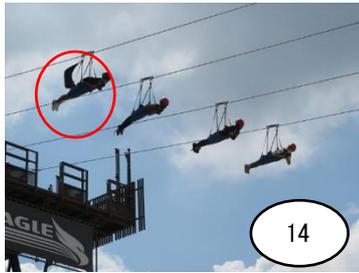
の観光バスを使用した旅行に生徒もテンションが上がったのではないのでしょうか(①)。淡路ニジゲンノモリに到着後、芝生広場でのクラス写真、全体写真(②)をとり、グループ毎に園内の目的地に進んでいきました。クレヨンしんちゃんのゾーンでは登場人物のオブジェと一緒に記念撮影(③)。フィールドアスレチック(④)にチャレンジ。自然の中で大きな声を出しながら楽しんでいました。ジップライン(⑤⑥)では、空中にぶら下がった状態で池の上を滑空する感じがとても良かったようです。そしてグループ毎に最初の芝生広場に戻ってきて木陰で昼食をとり(⑦)、午後からもアトラクションを楽しみました。ゴジラの開いた口の中にジップラインで飛び込んでいく様子は迫力もあり、かなりの興奮があったのではないのでしょうか(⑧⑨)。他にも、ドラゴンクエストのエリアや NARUTO & BORUTO-忍里-のエリアもあり、私はいけなかったのですが、お土産も含めニジゲンノモリを満喫できたようです。午後からは炎天下となったので、モリノテラスで休憩をする人もいました。そして16時ごろにバスに乗ってネスタリゾートへ向かいました。ネスタリゾートに到着し、部屋に荷物を置いて食事会場に向かうと大宴会場で、向かい合うことなく、全員が前を向いて今から講義を始めることができそうな感じで、食事が並んでいました。4月に修学旅行に行った他校の校長に話は聞いていましたが、実際に目の当たりにするとかなりの違和感でした。しかし今の状況から考えると黙食を言われているので仕方ないですね・・・(⑩)。食事後は、延羽の湯という温泉に行くものあり、ホテル内で買い物を楽しむものあり、ナイトツアーに出かけイルミネーションを見たり、ヒーローズという体験型ゲームをしに行ったりするものありとここぞとばかりに楽しんできたようです。(残念ながらその時の写真はありません。)

一夜明けて14日。朝食会場は昨日と同じで、同じような形式で食事を取り、その後クラスごとにホテルをバックに写真を撮りました(⑪)。その後、部屋の整理をして荷物を一か所にまとめてグループ毎に出かけていきました。甲子園60個分の敷地面積を誇るだけに循環バスでないと園内の移動ができません。計画を立ててバスでの移動をしていきました(⑫)。アトラクションの開始が10時からだったので、天気も良く暑い中ではありましたが、人気のあるところには列ができ、私が最初に行ったスカイイーグルでは5グループくらいが待っていました(⑬)。「鳥になろう」がキャッチフレーズのアトラクションです。昨日はジップラインを繋いで座ったような姿勢で滑空しましたが、うつぶせになっ



たおなか部分をくむように支えて、頭から飛び出していきます。なかなかのス

リルです。体の大きい人はかなりスピードが上がるので、抵抗を付けるパラシュートのようなものを装着します(14)。そして、大空を鳥になった気分のでかなりの距離を滑空します(15)。残念ながらこの姿勢で滑空する別のスピードホークというアトラクションは調整中でできませんでした。さらに、プールを堪能したグループもありました。ウォーターライダーで楽しんだり(16)水の流れるプールで身を任せて浮いたり、とても暑かったので気持ちよかったです。



途中、昼食で一度ホテルに戻ってきて、午後からも出かけていきました。ワイルドバギーでスピードチャレンジコースに挑戦した生徒たち(17)(18)。普段は味わえないバギーの操作やハンドルさばきなど教えてもらいながらコースを恐る恐る回っていました。中には積んであるタイヤに直撃した人も…。ここまでは天気も良く、よかったです。13時を過ぎたあたりから雷が鳴り出し、怪しい天気。一時的に豪雨になり、雷が大きく鳴り出したことから一斉にアトラクションが休止になり、生徒たちはホテルのロビーに集まり出しました。そこでは大阪から来た中学校の修学旅行生たちもいて、少し混雑しましたが、食事会場を借りて待機できるようにしてもらい、雨の通り過ぎるのを待ちました。休止が解けたときには再度動き出したようですが、しばらくしてまた雷が鳴り出し、雨のこともあったのでやみ間を狙って荷物をバスに積み込み、30分早くネスタリゾートを後にし、学校に向かいました。帰りのバスの中では、短い時間でしたが、寝ている生徒もいて、2つのテーマパークを堪能できたようでした。特に体調を崩すものもなく無事1泊2日の修学旅行を終えました。3度の延期でどうなるかと思われましたが、第3年学年団の先生方の粘り強い準備と、旅行会社の手配、変更を余儀なくされた場面もあったものの生徒たちも自ら動き出して、思い出に残る楽しい旅行ができたと思います。保護者の皆様にも随分とご心配をおかけしましたが、ご理解をいただき無事実施することができました。ありがとうございました。



また同時進行していた体育科1年の海洋実習も2日目以降マリンスポーツや遠泳に取り組み、無事帰校しました。バスから降りてくる生徒の顔は達成感にあふれ、

解団式では山田科長から気を緩めないようにとの注意もされましたが、一つやり切ったという自信を付けたように感じました。引率の先生方、宿の皆さん、ありがとうございました。

二つの行事を通して、やはり学校行事は大切だということを改めて感じました。文化発表会もそうでしたが、生徒たちが一つの行事をやり切った、楽しめたということがとても大事で、その過程も含めて生徒たちの思い出となります。私たちはその思い出作りに協力し、生徒たちが少しでも自信を深め、達成感を持たせることができるようにしていかなければならないと思っています。そのためには保護者の皆様の協力は必要不可欠です。まだまだ万全の教育活動とはいきませんが、少しでも新型コロナウイルス感染拡大前に実施していた行事以上のものができるよう、知恵を出し合い、考えて、工夫してやっていきたいと思っています。

この間にも、球技大会や1.2年生の進路ガイダンス等通常の行事は無事実施できました。まだまだ感染防止対策は必要ですが、自分が何をすべきかをしっかりと考え高校生活を充実したものにしていってほしいです。梅雨もそろそろ明けてきそうです。まだまだ暑い日も続きますが、体調管理に気を付けて次のステージに向かうことができるよう頑張りましょう。